

1から
分かる！

学校の日常に防災教育を入れるコツと 生徒が活躍できる地域連携のススメ



サレジアン・シスターズ
目黒星美学園
中学高等学校

目黒星美学園中学高等学校

中高一貫の私立女子校

所在地：東京都世田谷区

生徒数：約460人



区と福祉避難所(母子)の協定



周辺環境

- ・ 世田谷区の人口 90万人
(23区トップ！)
人口密度は1万5000人
- ・ **砦公園（防災公園）** に隣接

報告内容

わくわく防災減災
—毎日、学校で防災について考えてみた。

1.教員からの報告

- ・年間活動報告
- ・実践の工夫と学び

2.生徒からの報告



今年度の成果・特色①

「防災化」授業
教科横断型授業の増加

学外との連携
地域・他校との連携

防災コラボ授業 1 [理科×社会編]

理科の課題

単元「様々な災害」が
知識の羅列になりがち

社会の課題

正しく恐れるために、
知識を学ばせたいが…



課題解決のヒント

Dr.ナダレンジャーショーに
生徒が魅了される。

ぼうさいこくたいで、教員が
お菓子を使った災害実験を見学。



防災コラボ授業 1 [理科×社会編]

理科の課題

単元「様々な災害」が
知識の羅列になりがち

社会の課題

正しく恐れるために、
知識を学ばせたいが…

教科内の課題から、解決策を検討

課題解決のヒント

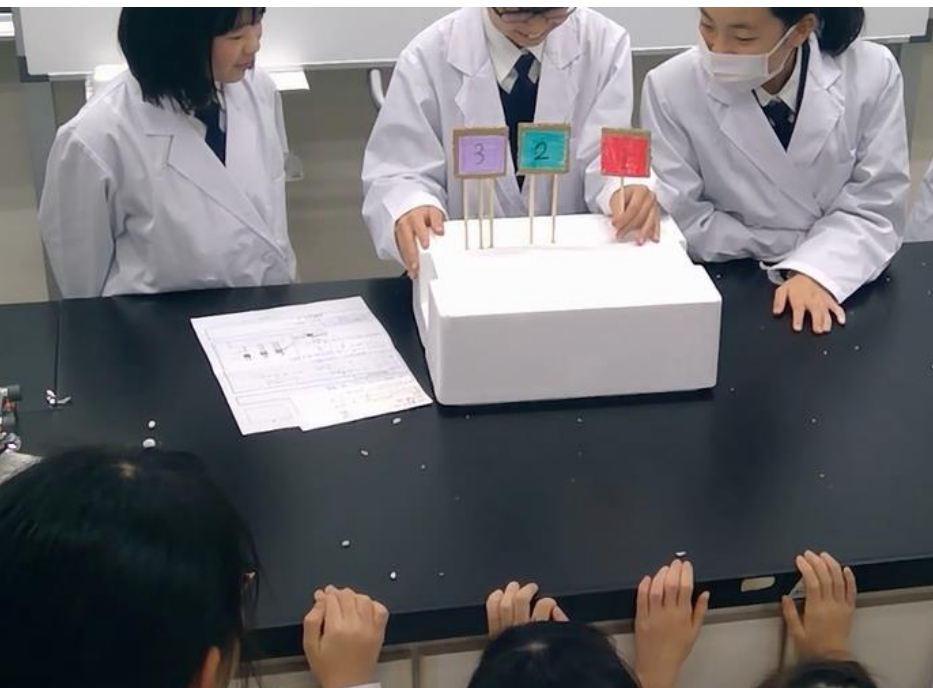
Dr.ナダレンジャーショーに
生徒が魅了される。

ぼうさいこくたいで、教員が
お菓子を使った災害実験を見学。



防災コラボ授業 1 [理科×社会編]

地震災害を分かりやすく。生徒が提案する実験授業。



防災コラボ授業 2 [理科×社会編]

火山が身近ではない生徒たちに対して、
どのような教育が望ましいか？



単に知識の暗記、実験を楽しんで終わりに
なりがち。**地震以上に他人事に!?**

防災コラボ授業 2 [理科×社会編]

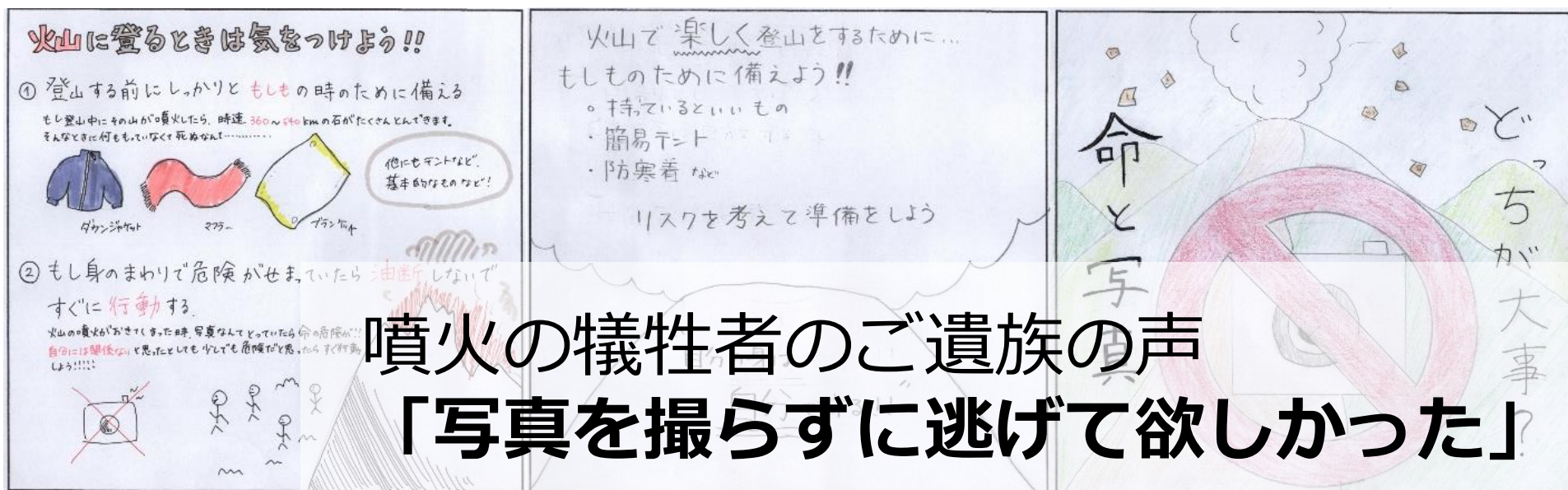
「火山の噴火実験」かたまる小麦粉で火山を再現



理科を受けた社会（地理的分野）の授業

防災コラボ授業 2 [理科×社会編]

「火山が身近でない地域」での火山学習アイデア



生徒自身が将来、

火山と関わるときに思い出すことを期待

今年度の成果・特色②

「防災化」授業
教科横断型授業の増加

学外との連携
地域・他校との連携



生徒のアイディアの具現化

生徒が提案する活動の増加

生徒発信「ペットと防災」

防災の授業を受けた生徒が、
取り組みたい課題を見つける

保健所でのヒアリング調査

行政の対策だけでなく、地域の課題も学ぶ

生徒発信「ペットと防災」



イベント来場者
14,000人

動物フェスティバル
での防災啓発活動
@砧公園（11月）

▼実践プランの一覧と報告書の構成

情報整理 授業実践	(1)防災教育の課題解決 (2)～(3)噴火実験&火山が身近でない地域での火山教育[理科×社会] (4)生徒による地震災害実験提案[理科] (5)～(9)社会見学事前学習&最初の防災教育防災の提案[社会] (11)公民における防災化授業[社会] (12)防災を具体例としたプレゼン講座[国語×社会] (13)地域プレゼンテーション (14)メディアリテラシー (15)非常食レシピコンテスト & 防災調理実習[家庭科] (16)外部コンテストの活用 (17)朝の言語力活動で防災学習
他校との連携	(18)青少年赤十字連絡協議会「災害時のトイレ問題」研修会 (19)荒浜中学校での避難所ワークショップ (21)姉妹校の文化祭での防災啓発 (22)防災カルタづくり
地域との連携	(22)ペットと防災（保健所ヒアリング・動物フェスティバル） (23)砧公園防災フェスタ (24)炊出訓練「どっきり一言カード」 (25) 3.11追悼イベント@宮城県山元町のための書道作品制作 (26)地域の高齢者対象のミニ防災講座（年3回）
校外・被災地での防災学習	(27)修学旅行での防災学習@熊本市 (28)第16回被災地ボランティア研修@宮城県 (29)寄付教育(防災「支援」教育) in 東松島市 (30)防災科学技術研究所での防災社会科見学
防災講演会	(31)世田谷区災害対策課講演会 (32) 被災地取材を続ける新聞記者による研修 (33)防災科学技術研究所研究員 (34)防災アプリの会社社長
トイレ問題	(35)魔法の携帯トイレづくり (36)マンホールトイレ組み立て in 砧公園 & 東松島市
訓練・研修	(37)全校防災訓練 (38)救命講習 (39)1日教職員研修
日常の工夫	(40)1分でできる (41)はにわライトづくり (42)非常食×パン食い競争 (43)大掃除で防災倉庫点検 (44)外国からの学校視察時の防災活動プレゼン (45)修学旅行での工夫
※報告書に 未掲載	福祉避難所（母子）のマニュアル作成への協力および母子避難所情報交換会での発表(7月) プ ロモーション動画の作成(7月) 東京防災マイタイムライン作成と改善(8月) ミニ避難訓練(9 月) 学園祭での活動(9月) 私立学校教職員対象(12月) 被災地ボランティア研修校内報告会 (1月) 留学生と授業内抜き打ち訓練(1月) 被災地取材する新聞記者による講演会[国語×社 会] 防災クッキング(3月) 防災講演会(3月) 宮城ふるさとプラザでのイベント@池袋(3月) 第17回被災地ボランティア研修@宮城県(3月) 防災減災通信の発行(年数回)

▼実践プランの一覧と報告書の構成

情報整理 授業実践	(1)防災教育の課題解決 (2)～(3)噴火実験&火山が身近でない地域での火山教育[理科×社会] (4)生徒による地震災害実験提案[理科] (5)～(9)社会見学事前学習&最初の防災教育防災の提案[社会] (11)公民における防災化授業[社会] (12)防災を具体例としたプレゼン講座[国語×社会] (13)地域プレゼンテーション (14)メディアリテラシー (15)非常食レシピコンテスト &防災調理実習[家庭科] (16)外部コンテストの活用 (17)朝の言語力活動で防災学習
実施の理由は… 防災教育がやりたかったから！	
地域との連携	(18)青少年赤十字連絡協議会「災害時のトイレ問題」研修会 (19)荒浜中学校での避難所ワーク (22)ペットと防災（保健所ヒアリング・動物フェスティバル） (23)砧公園防災フェスタ (24)炊出訓練「どっきり一言カード」 (25) 3.11追悼イベント@宮城県山元町のための書道 作品制作 (26)地域の高齢者対象のミニ防災講座（年3回）
校外・被災地 での防災学習	(27)修学旅行での防災学習@熊本市 (28)第16回被災地ボランティア研修@宮城県 (29)寄付教育(防災「支援」教育) in東松島市 (30)防災科学技術研究所での防災社会科見学
防災講演会	(31)世田谷区災害対策課講演会 (32)被災地取材を続ける新聞記者による研修 (33)防災科学技術研究所研究員 (34)防災アプリの会社社長
トイレ問題	(35)公園＆東松島市
訓練・研修	(37)全校防災訓練 (38)救命講習 (39)1日教職員研修
日常の工夫	(40)防災クッキング(3月) 防災講演会(3月) 宮城ふるさとプラザでのイベント@池袋(3月) 第17回被災地ボランティア研修@宮城県(3月) 防災減災通信の発行(年数回)
※報告書に 未掲載	福祉避難所（母子）のマニュアル作成への協力および母子避難所情報交換会での発表(7月) プ ミニ避難訓練(9月) 留学生と授業内抜き打ち訓練(1月) 被災地取材する新聞記者による講演会[国語×社 会] 防災クッキング(3月) 防災講演会(3月) 宮城ふるさとプラザでのイベント@池袋(3月) 第17回被災地ボランティア研修@宮城県(3月) 防災減災通信の発行(年数回)

防災と聞いて浮かぶ気持ち

中 1 最初の防災教育

怖い、興味がない、面倒くさい、やだなー、
日常が崩れることを想像して準備するのも怖い、
亡くなった方に失礼だからイメージがあまりよくない、
防災の先生やゲストの人の話が長くて分からなくなる、
地震や災害を思い出したくない、難しそう、
面倒で後回し、悲しい気持ちになる、つまらなそう
災害のことを考えると本当に起きてしまいそうで怖い、
結局何をするか分からない

防災教育の課題

【防災と災害】の同一視



防災教育の妨げに…！

防災の授業あるある

先生、防災
怖い！やだ！



子どもたちの状況

- ✓ そもそも高める意識が、あまりない
- ✓ 防災に対して、ネガティブな気持ち
- ✓ 受け身で「先生が何とかしてくれる」

⇒「防災依存心」のジレンマ



防災意識を高めるから
「防災あたり前感覚を育てる」

社会科見学（防災科学技術研究所）



ミッション

- オリンピック目前！
おもてなしプロジェクト
- 防災イメージアップ大作戦

社会科見学（防災科学技術研究所）

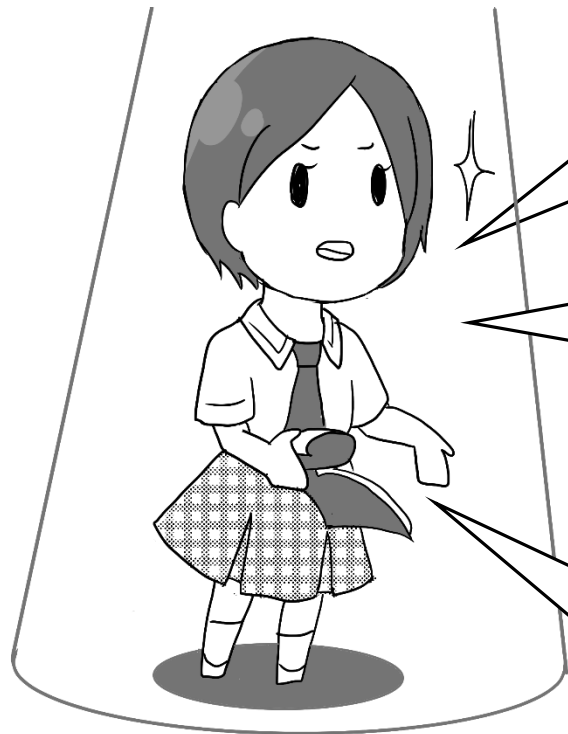


▼おもてなしプロジェクト プレゼンテーマ
「不安から安心へ」
「つながる変える防災」
「『避難所に頼らないマーク』の提案」

▼イメージアップ大作戦 プレゼンテーマ
「女子中学生が考える防災の世界」
「世界へのOMO TENASHI」
「備えれば“得”しかない！」



社会科見学後の変化



もし災害にあって「避難しない」と言っている人がいたら、話し合ったことを伝えたい。

今私たちにできる事を想像して備えていきたい。

防災は、一人一人が心がけなければならない大事な事だ。

ポジティブで、主体的な態度に変化

今年度の成果・特色③

6月 鹿児島市の混乱のニュース
レベル4で「全員避難“所”」の誤解 

9月 「避難」教育

10月 台風19号に直面

地域・本校の課題

地域に水害対応と地震対応を混同している人が多い課題

学校＝避難所という誤解の広がり・母子避難所としてスペース確保の課題

多くの生徒の持つ「災害が起きたら避難所へ」の刷り込み

「避難」教育と台風19号

避難の「感覚を変える」チャレンジ

- ✓ 「危険から避難する」と
「避難所に行く」は別
- ✓ 自宅が安全なら自宅避難

「避難」教育と台風19号

避難の「感覚を変える」チャレンジ

✓ 「危険から避難する」と

「避難所に

✓ 自宅が安全

避難の感覚を変える
のが、一番大変だった
のは多分、**教員**



分かっているけど、
どこか行かなきゃ！
という気持ちに…

防災イベントでの地域連携

授業から地域へ「砧公園防災フェスタ」



生徒のアイディアの具現化
中学生ボランティアの活躍
近隣自治会との連携



防災イベントでの地域連携

授業から地域へ「どっきり一言カード」

備えよう。未来の自分のために。

後悔は準備してなかった
せいで生かれます。
さる。今すぐ行動することが
新しい扉を開ける鍵に
なります!!

長い行列に並ぶよりも
自分たちで備えよう!

災害発生時
あなたを助けてくれるのは誰?
家族のみなさんと助けるのは
今のあなたの行動次第

災害を止めることは
できない。
私たちにできるのは
備える ということ。

今日は何分
並びますか?
災害時は今日の何倍
も何百倍も並びます。

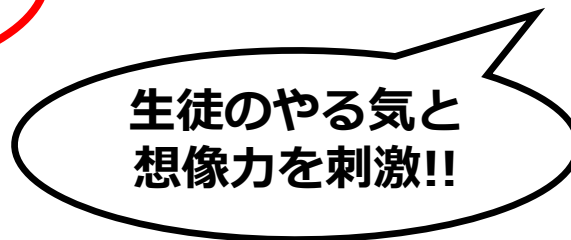


「時間と知識が無い」から、 先生は、防災ができないの？

「防災視点」で、
学校の日常を見渡す

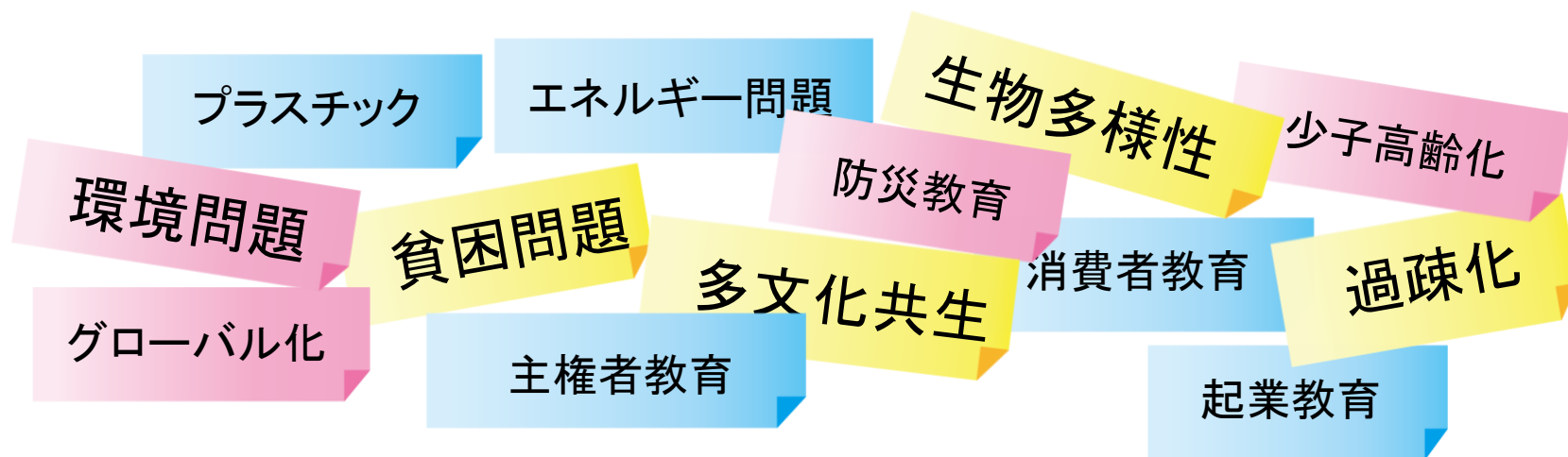


防災「**教育**」では、
防災で困っている
先生・大人は、
素晴らしい教材



防災教育の魅力を高める実践

実は、激戦の学校現場…！



などなど…



防災教育の魅力を高める実践

防災教育の魅力を高めたい

⇒ **防災を選びたくなるように**

知識は忘れても、印象は残る。

⇒ **だから、防災をポジティブに。**



今年度の成果・特色④

日常の小さな工夫

日常の工夫

～学校の日常に防災アイデアをプラスしよう～

- ・ 1分で生徒の意識を変えるアクティビティ
- ・ 台風直後の体育祭ー非常食でパン食い競争
- ・ はにわ DE LED [歴史×防災]
- ・ 朝15分の言語力向上活動＋防災

171の
録音

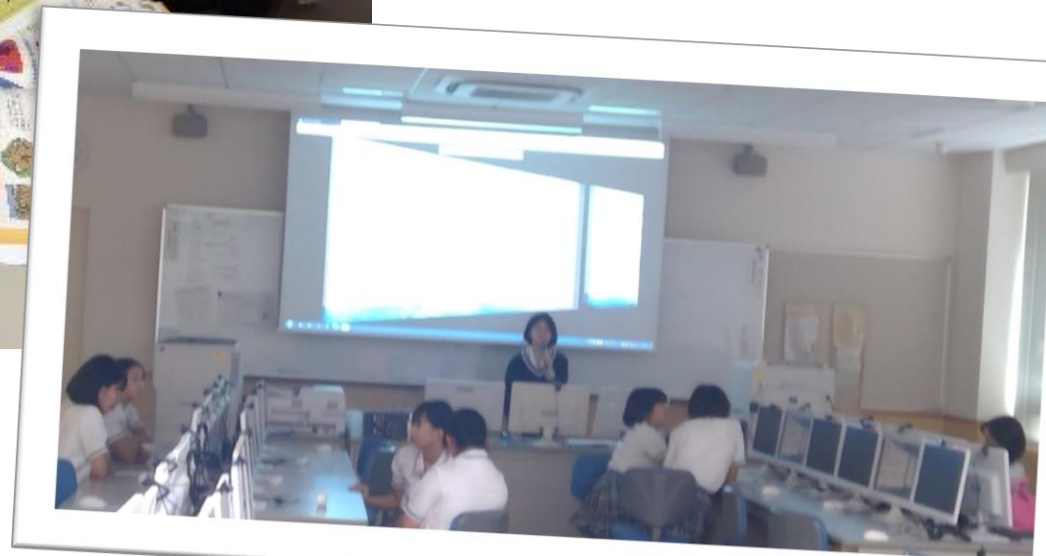
防災インタビュー
の申し込み

地震の記事で
話すトレーニング

などなど…



校内外で生徒が提案する活動



第16回被災地ボランティア研修

(@宮城県7/22-24)



ご清聴ありがとうございました！

宮城ふるさとプラザ@池袋でイベントを開催します！

3/14(土)-15(日) 11:00-17:00

第6回星美っ子出張販売

(復興支援&宮城PRイベント)

お近くまでお越しの際はぜひ、お立ち寄りください！